

平成18年9月26日

市民部
建設部

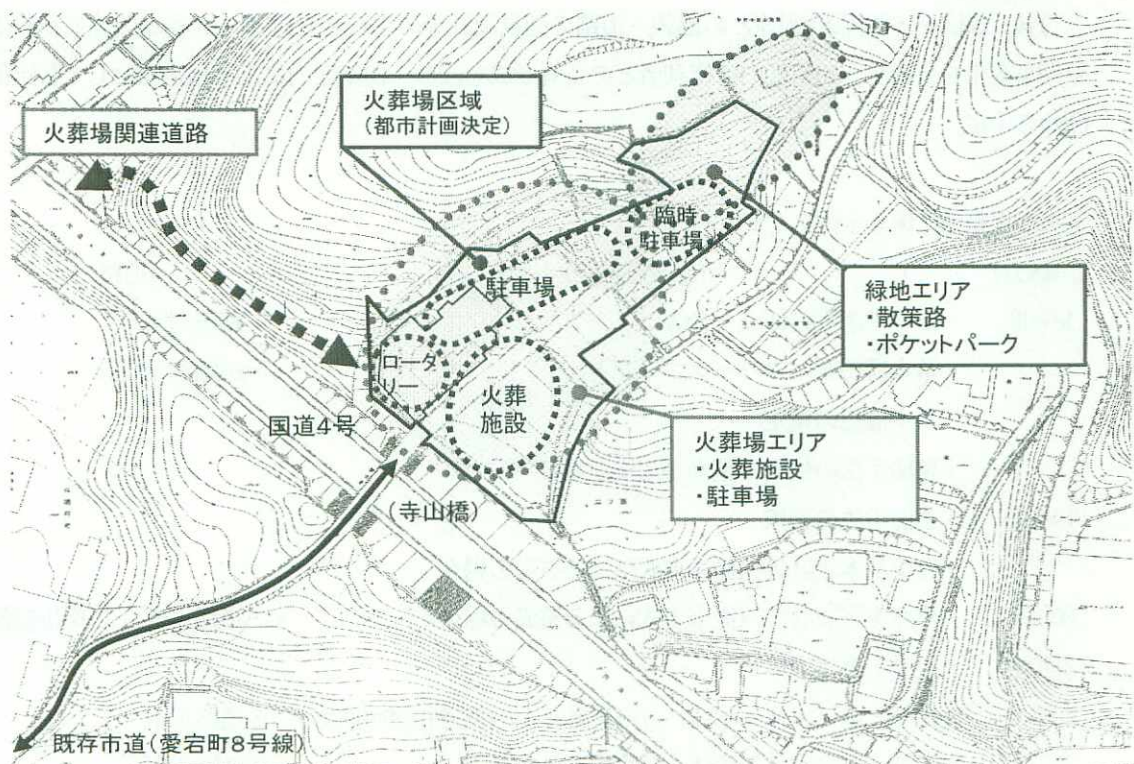
盛岡市火葬場関連道路について

1 検討の経過

火葬場整備に係る新しいアクセス道路（火葬場関連道路）については、国道4号への接続を図るべく、整備目的や地勢条件等を基に検討を進めてきたが、機能性、周辺環境等への影響、施工性、事業費——等の総合的な観点から、寺山橋西側の国道4号から火葬場にアクセスするルートを候補路線とし、国と協議を進めてきた。

同ルートについては、国道4号北山交差点（国道455号への下り口）との位置関係・距離間隔、国道への影響等が懸念されたが、国道交通を阻害しないことを条件として、国との調整を進めている。

[ルート案]



2 火葬場関連道路の概要

(1) 整備の目的

火葬場へのアクセスは、現在は寺山橋を経由する市道1路線に依存するが、道幅が狭く、勾配やカーブがあり、火葬が込み合う日は混雑することがあるほか、反対方向に通り抜けできないなど防災上の問題もある。利便性が高く、防災等にも対応した都市施設として新火葬場を整備し、車両の集中分散を図るため、二方向の進入路を確保することとし、現道以外に新たに国道4号へ接続させる。

(2) 道路規格・構造

- ・ 名称 火葬場関連道路
- ・ 有効幅員 9.0m (歩道片側)
- ・ 車線数 2車線

(3) ルート概要

- ・ ルート延長 約175m
- ・ 最急縦断勾配 5.9% ※ 現道(市道愛宕町8号線) 11.5%
- ・ 概算事業費 約2.3億円
- ・ その他 国道4号への影響等を考慮し、施設の出入り口として協議を継続している。

3 今後の予定

今後、関係者や関係機関等との協議、道路の測量設計等の手続きを進め、火葬場関連道路整備の早期事業化を目指す。19年度内に権利者との合意形成を図り、20年度内に工事用道路として暫定供用開始の予定。

[火葬場整備に係る全体スケジュール案]

(区分)	(施設整備等)	(道路)
18年度	・ 基本構想案の作成・公表 ・ 基本構想案パブリックコメント ・ 基本構想の策定 ・ 整備手法の検討(整備手法検討調査)	・ 路線選定 ・ 道路測量設計
19年度	・ 整備手法の選択 ・ 建築基本設計等(従来方式による整備の場合)	
20年度	・ 建築実施設計等(従来方式による整備の場合)	・ 道路工事(工事用道路)
21年度	・ 建築工事(本体)	
22年度	・ 建築工事(本体・解体) ※新施設・火葬炉暫定供用開始	・ 道路工事
23年度	・ 建築工事(本体・解体・駐車場) ※竣工	・ 道路工事